

はもりあだより

Vol. 10
2023.6

【令和5年度 男女共同参画週間事業】

6月23日～29日は、男女共同参画週間です。
性別に関わらず、ひとりひとりが、「自分らしく」生きられる社会について、この期間に考えてみませんか。



三重県内
男女共同参画
連携映画祭
2023

メイド ・イン・ バングラデシュ



© 2019 - LES FILMS DE L' APRES MIDI - KHONA TALKIES- BEOFILM - MIDAS FILMES



6月25日(日)

10:30～12:10 (10:00開場)

四日市市文化会館 第2ホール 字幕上映

6/1～整理券
配布中!

無料ですが、整理券が必要です。

整理券は、はもりあ四日市・あさけプラザ・市役所5階市民生活課で配布しています。
整理券がなくなり次第、配布終了となりますので、ご了承ください。

6月23日～29日は、 男女共同参画週間です

「男女共同参画社会」とは「男女が、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」です。

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日をふまえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」としています。

三重県内では、みなさんに「男女共同参画」を身近に感じていただくため、市町が連携し映画祭を毎年開催しています。今年度、本市では「メイド・イン・バングラデシュ」を上映します。

メイド・イン・バングラデシュ

月収は、Tシャツ2枚分。
それでも彼女たちは、今日もミシンを踏み続ける

世界の縫製工場が集まるバングラデシュを舞台に、そこで働く女性たちが、過酷な労働環境と低賃金に立ち向かう。実話に基づくヒューマンストーリー

みどころ



令和5年度男女共同参画週間キャッチフレーズ

内閣府では、令和5年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを、「男女共同参画社会の実現と女性活躍の推進に向けた、日本国内、国際社会へのメッセージ」をテーマに、ユース世代(15～20歳)の皆さんに募集しました。

その結果、応募総数 4,326 点の中から、次のキャッチフレーズに決定しました。

無くそう思い込み、守ろう個性
みんなでつくる、みんなの未来。



G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合



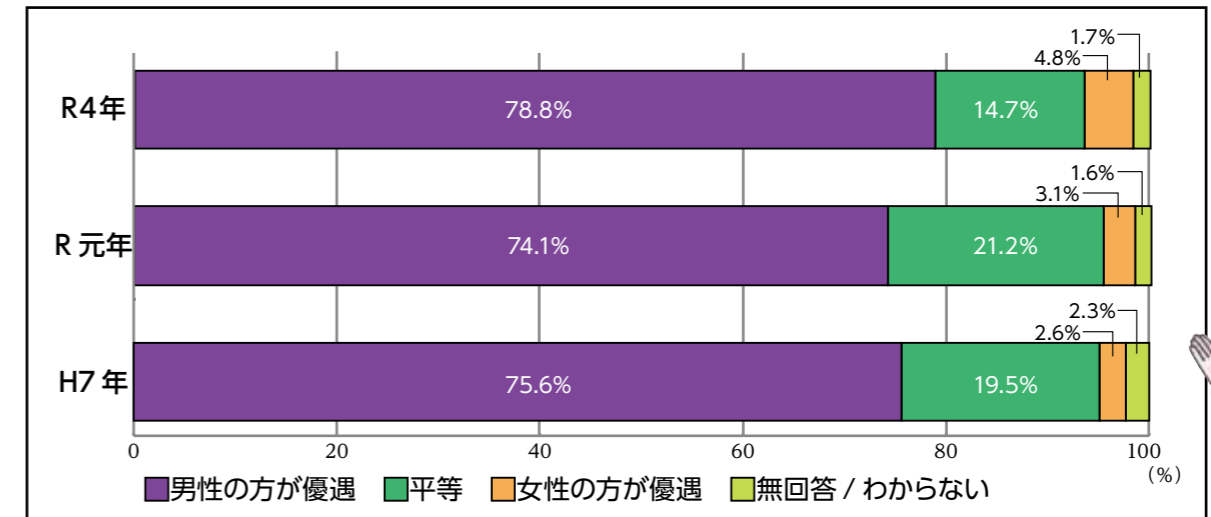
G7サミットとは、フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、イタリア、カナダ、日本の7か国及びEU(欧州連合)の首脳が参加して毎年開催される国際会議です。今年度は日本が議長国を務め、全国各地で首脳会議と15分野の大臣会合が開催される予定です。

そのうちの1つ、「男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」が令和5年6月24、25日に栃木県日光市で開催されます。この大臣会合は過去4回開催されていますが、日本で開催するのは初めてです。国際社会が直面する男女共同参画や女性活躍等に関する様々な課題について活発な議論が行われることでしょう。

内閣府では、数年おきに、「男女共同参画社会に関する世論調査」を実施しており、令和4年11月24日～令和5年1月1日に調査した結果を令和5年3月に公表しました。今回の調査は標本数 5,000 人(18歳以上)に対し、有効回収数 2,847 人(56.9%)でした。(なお、R元までは対面、R4年は郵送で調査。)ここでは、いくつかの結果についてご紹介します。

【男女の地位の平等感】

社会全体について、「男女の地位は平等になっていると思いますか。」の問いに、「平等」と答えた人の割合は、14.7%と、平成9年の調査開始以降最低水準となりました。一方、「男性の方が優遇」もしくは「女性の方が優遇」と答えた人の割合が、いずれも過去最高水準となり、いずれかの性が優遇されていると感じる人が増加しました。(図表1)



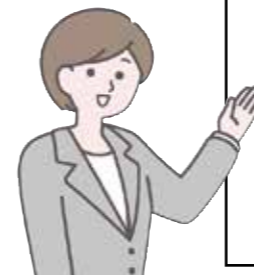
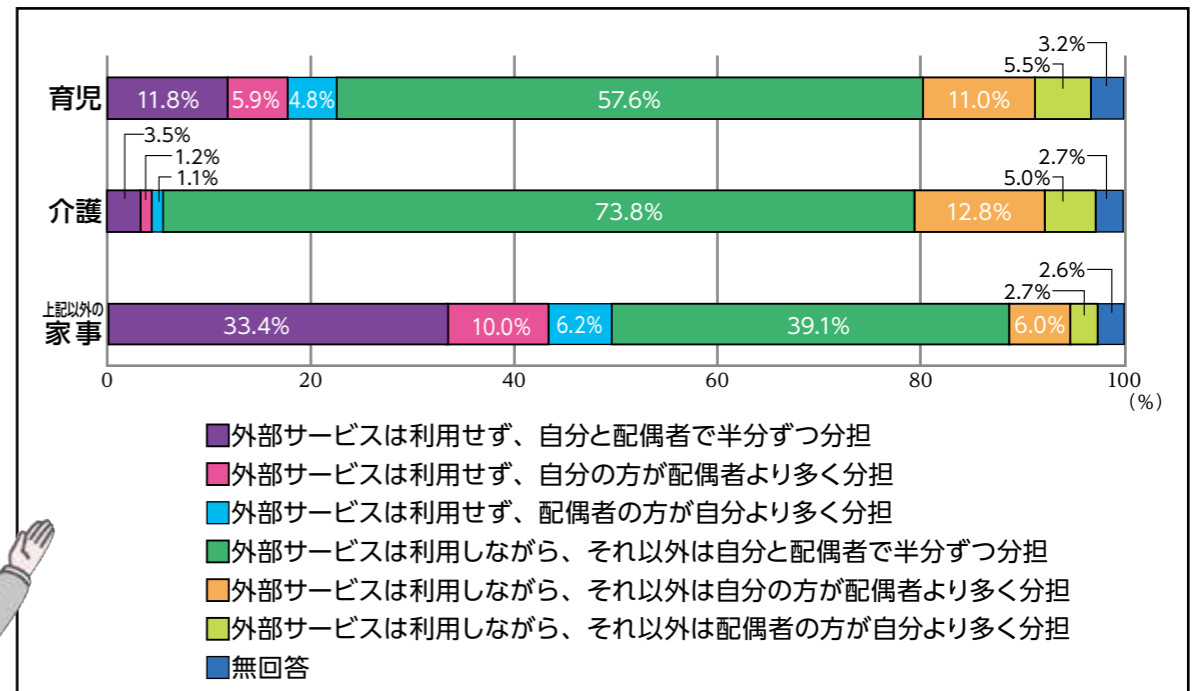
(図表1)



【家庭生活等に関する意識】

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、「反対」と回答した人は、64.3%と過去最高水準でした。また、育児・介護や家事に対する配偶者との役割分担については、いずれの項目も「自分と配偶者で半分ずつ分担」と答えた人が大半を占め、「どちらか一方が多く分担」と答えた人より多くなりました。(図表2) 共働き世帯数が専業主婦(主夫)世帯数の2倍以上となっている今、共に働き、共に家事・育児等をするという意識が広がっています。

(図表2)



はもりあ四日市相談室のご案内

女性の相談員による

女性のための電話相談

火・木・金・土曜日 9:00～16:00
水曜日 9:00～19:30

専用電話 **059-354-8335**

- ★市内に在住、通勤、通学する女性なら、どなたでも利用できます。
- ★お一人30分程度
- ★無料(通話料がかかります) ★秘密は厳守

相談時間が
変わりました

男性の臨床心理士による

男性のための電話相談

原則毎月第4土曜日 13:00～16:00

専用電話 **059-354-1070**

- ★市内に在住、通勤、通学する男性なら、どなたでも利用できます。
- ★お一人30分程度
- ★無料(通話料がかかります) ★秘密は厳守

開催予定の講座のご案内 《予告》

令和5年度 女性のためのカウンセリング講座

～わたしを大切にし、人とよりよくつながるために～

人間関係に悩み、日々生きづらさを感じていませんか。
よりよく人とつながるために、カウンセリングの基本を学び、“人との関係”と“こころ”を楽にしましょう。

- ・日時/9月7日(木)・14日(木) いずれも10:00～15:00
- ・講師/認定フェミニストカウンセラー 加藤 伊都子さん
- ・場所/本町プラザ5階 第3会議室

※詳細は7月下旬号の広報よっかいちをご覧ください



「女性のSNS相談よっかいち(たよリス)」

不安定な社会情勢の中で、孤独・孤立で不安を抱える女性に対して、SNS相談の窓口を開設しています。女性の相談員が、LINEを活用し、女性が抱えているさまざまな心配事や問題について相談をお受けします。

相談受付は随時、
返信は9:00～12:00、
13:00～16:00です。
(※12/31～1/3は休み)



※本事業は、NPO法人三重はぐくみサポートが
四日市市より受託し運営しています

「働く女性、働きたい女性のための相談」

キャリアカウンセラーが、適職診断及びキャリアカウンセリング、仕事や家庭の両立に関する相談などをお受けします。

対面相談:第2土曜日
9:00～12:00、
13:00～15:00

オンライン相談:
第2水曜日 13:00～16:00
第4水曜日 17:00～20:00

※本事業は、株式会社ファーストステップが
四日市市より受託し運営しています

予約申込は

平日9:00～17:00
☎0120-976-477
または下記コードから
お願いします



四日市市男女共同参画センター はもりあ四日市



〒510-0093
四日市市本町9-8 本町プラザ3階
開館時間 9:00～21:00
(日・月曜日・祝日休み)
【TEL】059-354-8331
【FAX】059-354-8339

【Eメール】kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp



本町プラザと駐車場のご案内

